

「令和6年度（仮称）北九州市行政事務センター運營業務」
 についての公募型プロポーザル方式 評価方法

●集約業務に関する評価

評価項目	評価基準	配点
内容・企画	提案は目的に沿ったものになっているか。	5
	提案された内容で効果は期待できるか。	5
	効率的かつ実現可能な進め方（手法）か。	5
	業務履行にあたり、どのようにして品質向上を図るか。	5
	適切な研修計画（待遇、知識）を計画しているか。	5
	市が特に事業者を求める事項について適切な提案がされているか。 ・運営開始にあたり、業務遂行するだけでなく業務を効率化する工夫を述べられているか。 ・開始後に各個別業務について継続してBPRに取り組み、そのノウハウを市と共有できる仕組みを提案しているか。	15
実施体制等	本業務に必要な人員数・人員体制を構築する内容になっているか。	5
	適切な能力・経験のある人材を確保しているか。	5
セキュリティ対策	個人情報保護に関するポリシー等に関して資格等取得しているか。	5
	個人情報保護に対する取り組みは十分か。	5
業務実績	関連・類似業務を受託した実績があるか。 本業務も遂行できることをアピールできる実績が記載されているか。	10
見積価格	費用対効果の観点から十分なものであるか。	5
計		75

●詳細調査に関する評価

評価項目	評価基準	配点
内容・企画	業務の目的を理解し、明確なコンセプトが提案されているか。	5
	BPRの実施が想定される業務についての確かつ実現性が高い提案か。	5
その他提案	仕様書記載内容以外で、効果的かつ魅力的な独自の提案が含まれているか。	5
実施体制	無理のない実現可能なスケジュールとなっているか。	5
業務実績	本業務を遂行できることをアピールできる実績が記載されているか。	5
計		25

- ・評価基準表に従い、評価項目ごとに5段階（A～E）で評価を行う。
- ・配点に応じ、評価を下記の点数に換算して集計する。

配点	優良 (A)	やや優良 (B)	普通 (C)	やや不十分 (D)	不十分 (E)
5	5	4	3	2	1
10	10	8	6	4	2
15	15	12	9	6	3